

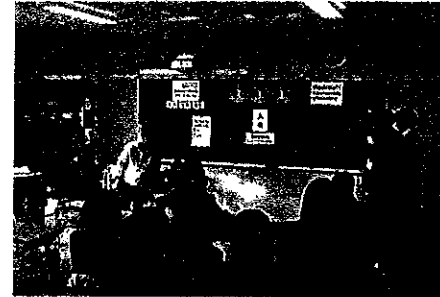
庄内地区・中山地区・寿地区・第二地区の皆様

開成中 校区内での職場体験学習のお願い

令和6年 開成中の学校教育活動に協力していただける事業所を探しています

《人権ワークショップ》

CAP ながのの皆様を講師にお招きし、ワークショップをおこないました。このプログラムは生徒だけではなく、教職員も保護者の皆様も参加するプログラムです。生徒のプログラムでは短い劇をみて、その場面を通して感じたこと、自分にできることについて話し合いました。人権意識を育てる、孤立を防ぐ、正しい知識を身につけるといった内容です。日頃当たり前だと思っていることも、よく考えてみると世間が何となく決めていた価値観であることがあります。そういった固定観念にとらわれず、自分自身の柔軟な目で、自分のことや相手のとこを見ることが大切だと学びました。



開成中学校ホームページ「開成らいる」にて、学校の様子などを紹介しています。ぜひご覧ください。



地域の皆様へのお願い

開成中学校では、進路学習の一環として職場体験学習をおこなっています。市、市内を中心に多くの事業所の皆様にご協力いただいておりますが、来年度はできるだけ開成中の学区内の事業所様へ受け入れをお願いし、地域で職場体験学習を実施したいと考えています。受け入れがいただける方、ご興味がある方などいらっしゃいましたら、学校までお問合せをお願いします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

開成中学校 職場体験学習の流れ

<職場体験学習のねらい>

- ・職業上の礼儀・あいさつなどのマナーの習得
- ・社会生活に必要な知識・技能の習得への理解
- ・働く喜びや望ましい職業観の育成

1, 事業所の募集

(1月~3月)

・書面もしくは訪問電話などで生徒の受け入れが可能かどうかについてご回答いただく

2, 確認シートの送付

(4月~5月)

・生徒の受け入れ可能な場合は、職場体験学習確認シートを記入していただき送付していただく

3, 生徒との打合せ・訪問

(6月)

・生徒の希望と合わせて、生徒を受け入れていただく事業所が決定
・生徒の方から、ご連絡とお願いの連絡をいたします

4, 実習①

(7月)

- ・7月上旬 説明や見学
- ・7月下旬 実習②

- ・8月 夏休み中日時など都合が合わない場合は

5, 評価アンケートのお願い

(8月)

- ・生徒の様子やご意見などをご記入ください

7月13日(木)・19日(金)実施予定

<お願い>

職業講話をしていただける方を募集いたします。(実施時期：5月~6月)

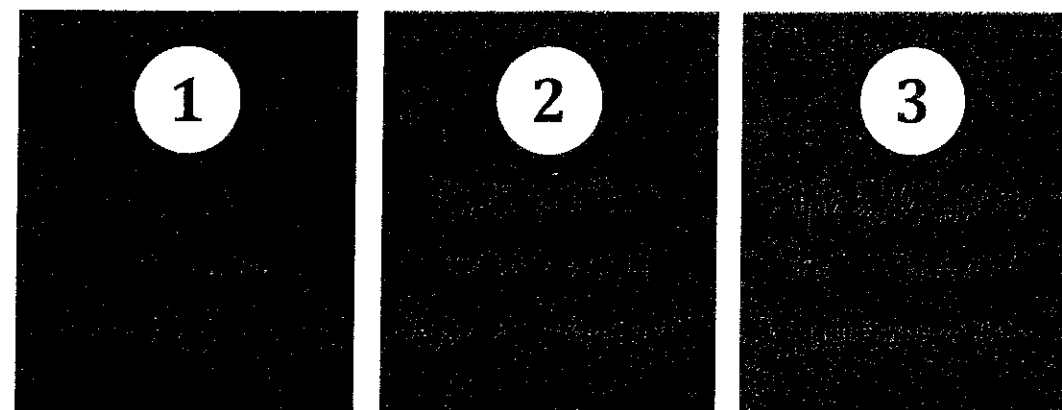
・経営者の方や受け入れていただける担当者の方にご来校いただき、事業(仕事)の内容や働くことの意味についてお話を聞く

開成中 2学年「職場体験学習」4月~8月

中学校区内(庄内・中山・寿・第二地区)で実施予定

昨年度までは、松本市全域(一部塩尻市を含む)の各事業所様に開成中生徒の受け入れをお願いしてきましたが、来年度からは可能な限り開成中の学区内にある事業所様のご協力をいただきながら、開成中の生徒が学区内で職場体験をできる環境を作っていきたいと考えております。

3回を目途に実施(事業所のご都合に合わせて実施)



業種	受け入れ事業所数
子育て（保育園など）	4
小売業	3
飲食業	2
宿泊業	1
催事場	1
製造業	1
理髪・美容店	1
クリーニング・清掃業	1
農業	1



受け入れていただける多くの事業所を募集いたします。

開成中学校は地域での学習を推進します。

職場体験学習だけでなく、1年時の奉仕活動や3年時の地域の課題解決学習など、今後は地域の学校として生徒が学区内に出ていくことを増やし、フィールドワークや地域の方々から学ぶ機会を増やしていきます。今後とも開成中学校の教育活動にご理解とご協力をお願いします。



松本市立開成中学校 松本市福原4-1-1
 電話 0263-26-1852 FAX 0263-29-0896
 校頭 小島誠司 担当 藤原由希



地域の皆様には本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

生徒会

「協挑 ～全校が居心地のよい生徒会～」をスローガンに、3年生を中心に今年度の生徒会活動を進めてきました。その生徒会も現在は2年生が中心となり、新体制で1月からスタートしています。右の写真は12月におこなわれた生徒総会で、発言しようとする生徒の姿です。3年生が主導してきた生徒会のまとめの総会となりますが、全校生徒から活発に意見が出され、生徒会活動に対する意識の高さを感じました。昨年までコロナで全校が集まり話し合うことができませんでしたが、今年度は自分たちの学校について意見交換する場を設けることができました。更に居心地のよい学校を目指して、今後も生徒会活動を充実させたいと思っています。



人権学習

《アイマスク》

社会福祉協議会の皆様をはじめ何名かの講師の方々にお越しいただき、1、2年生がアイマスク体験をしました。二人一組でペアを組み、一人がアイマスクをし、もう一人が介添え役をして校内を歩きました。「アイマスクをすると全く見えなくて、普段生活をしている学校内でも歩くのが不安だった。」「介添えするときどう声をかければよいか戸惑った。」などの感想が聞かれました。目が見えない状態で歩くことがどんな感じなのか、頭で想像することはできます。しかし、実際に体験してみて感じるがあります。この活動を通して、視覚障がいに対する理解を深め、相手の立場に立つことの大切を学びました。



《ブラインドサッカー》

松本山雅 B.F.C. (ブラインドフットボールクラブ) の皆様にお越しいただき、2年生がブラインドサッカー体験をしました。アイマスク体験では目かくしをして歩くというものでしたが、ブラインドサッカーはボールを蹴ります。どこにボールがあるのか、どちらにボールを蹴れば良いのか見えないので、サポート役が声をかけるなどして誘導します。アイマスクよりも一層コミュニケーションをとることが大事になります。この活動を通して、相手に伝える（話す）こと、相手に耳を傾ける（聞く）こと、相手の立場に立つ（思いやる気持ち）ことの大切さを学びました。

